

Rotary

IMAGINE
ROTARY

「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」
2022～2023年度 ジェニファー・ジョーンズ RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2023年1月12日(3441例会)(創立72周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3355

■呉RC 2022～2023年度テーマ 「変化する時代にこそ、変わらない絆づくりを」

会 長 増 岡 真 一
副 会 長 太 刀 掛 祐 之 幹 事 中 崎 誠 会長レク外 大 上 功
直前会長 福 田 多 喜 二 会 計 和 田 昭 会場監督 中 河 原 圭 司

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

次週のメインプログラム

新年例会・年男「卯」卓話

ロータリー財団委員会担当例会
2022 - 23 年度ロータリー財団
グローバル補助金奨学生 鈴木 健斗 様

第3440例会記録【12月22日(木)】

【プログラム】 ◇ 18:00 国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」 懇親会開始 18:15～
お客様紹介 親睦活動委員会 司 会 川畑 直也 親睦活動委員
会長挨拶 増岡 真一 会長 開 宴 挨拶 神垣 和典 親睦活動委員長
幹事報告 中崎 誠 幹事 乾 杯 福田 多喜二 直前会長
S・A・A
例会終了 点鐘

歌唱披露
～ご歓談～
ロータリーソング「手に手をつないで」
閉宴挨拶 太刀掛 祐之 副会長

- 【出席率】 前々回 85.07% 今回 77.94% (会員 72 名・欠席 15 名・免除 4 名)
- 【来客】 ◇会員ご家族 江山 まり子・大上 容子・大島 くみ子・大之木 展子・尾川 美雪・奥原 佳・神垣 瞳・志々田 智子・珠幸・紗和・椋介・武田 洋子・太刀掛 陽子・長尾 宏子・沙紀・中崎 菜月・月乃・中野 静・鈴音・咲弥花・福田 章子・山本 都始江・和田 智子・坂本 莉愛 様 (順不同)
- 【他クラブ出席者】 ◇福田君 (12/18RID 第13期第4回 RLI ディスカッションリーダー研修) 畦君 (12/20 呉南) 谷口 (好)・宇都宮 (公)・沖田・畦・菅原君 (12/21 呉東) 7 名
- 【欠席者】 ◇青山・伊藤・大村・海生 (知)・佐々木・重川・下瀬・武田 (信)・長行事・寺坂・中河原・三宅・明神・八木・林君 15 名
- 【出席免除者】 ◇宇都宮 (五)・奥川・海生 (孝)・武田 (保) 君 4 名
- 【会長挨拶】 ◇10月6日の観月例会からあつという間にクリスマス家族例会を迎え、再び沢山のご家族に参加頂きました。ロータリー活動には、ご家族のご理解とご支援が欠かせないものと考えており、改めて感謝申し上げます。
- 今年を振り返りますと新型コロナウイルス流行の上起きた紛争や災害も頻発、来年こそは平和な年になるようクリスマスに際してお祈り申し上げます。
- 観相学(人相)でいうところのベストは口角が上がって微笑んでいる顔とされています。本日の家族例会、口角を上げてご自宅に帰られるまで楽しんでいただき、できましたらそのままお正月まで口角を上げて良い新年を迎えて頂きたいと思っております。
- 【幹事報告】 ◇(公財)ロータリー米山記念奨学会…ハイライトよねやま vol.273
◇RI 第2710 地区事務局…第13期 RLI-2710 パート1 会員満足度調査および RLI テキストについてのお願ひ
◇一般財団法人フィリピン育英会バギオ基金…2021 年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い

- 【S・A・A】 ◇RI 第2710 地区グループ8 ガバナー補佐 廣幡 勝祐 様 (西条 RC) …今まで度々貴クラブに訪問をしておきながらニコニコを失念し申し訳ありませんでした。大変遅ればせながら、年内に今までの分を清算させていただきます。
- ◇増岡 真一 君…12月18日 中国新聞で「厳島神社 大鳥居 3年半ぶり雄姿」という大鳥居修復工事竣工の特集があり、施工者として広告協力させて頂きました。足場で鳥居を覆い隠して3年半、参拝される方々に迷惑をおかけしましたが、また一つ貴重な体験をさせて頂きました。有難うございます。
- ◇増岡 真一 君…同郷の元関脇安芸乃島、現高田川親方の弟子「湘南の海(しょうなんのうみ)」が十両昇進、同部屋で通算4人目、現在3人目の関取誕生。コロナワクチン接種と重なりましたが、おめでたいので祝賀会にも出席して来ました。同部屋の広島県出身力士、瀬戸の海と安芸の山も幕下の有望株として頑張っています。
- ◇森澤 大司 君…又々いいことがありました。12月はいいことが続きます。ありがたい事です。来年もいいことが続きますように!!
- ◎ニコニコ基金金額 32,000 円 (累計金額 992,000 円)

呉ロータリークラブ2023年新年挨拶



会長 増岡 真一

2023年、新たな年を迎え謹んで挨拶を申し上げます。
本年の干支は癸卯（みずのと・う）で、これ迄の努力が実を結び勢いよく成長し飛躍する年とされています。

さて、世界では2020年以来のコロナ禍にあって大きな災害や紛争が重出し様々な局面で分断や転変が生起しております。

その中、昨年は第22回FIFAワールドカップが開催されました。日本チームの活躍に感動しつつ、各国の選手や応援団が一同に会しスポーツで対戦し交流するのを見て、人同士が体験と感情の共有を行う事の大切さを改めて強く感じました。

呉ロータリークラブでは、創立以来皆様のご努力によりこの様な相互理解を築く為の大切なコミュニケー

ションが行われております。

この様な環境があり、当期中これまで2度コロナウイルス感染状況が悪化した状況に際しても、その都度会員の皆様のご尽力を頂き事業を推進する事が出来ております。

チームワーク、チームビルディングの大切さを強く感じておりますし、この様な変わらない絆が新たな成長を生み、本年の干支と同様に状況の好転に繋がると思っております。

最後になりましたが、本年が皆様にとりましてよりよい年であります様祈念致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。



年男を迎えて

ついこの間、たいした苦勞もなく還暦を迎えたと思っておりましたが、人生そう甘いものではありません。まずは古希を前にして持病の腎炎が悪化、毎晩8時間の腹膜透析導入を余儀なくされました。これにも慣れ昼間は皆様と同じように仕事もゴルフもできていました。しかし古希の年の夏には突然全身に痒みと水泡を生じる類天疱瘡を発症し、ステロイド継続投与が始まりました。その影響もあり翌年正月、手の重度感染症を起こし、母校で入院手術を受けました。そして腎不全から始まった負の連鎖はついに心臓に及ぶことになりました。昨年6月呉RCゴルフ北海道遠征で強い息切れを生じ山本さん、中崎さんの力を借り車いすで帰宅ということになりました。

自分でもただ事ではないと分かりましたので、早速

入院精査し重度の大動脈弁狭窄症が見つかりました。当初は開胸による手術を提案され覚悟をしていましたが、合併症などのリスクを考慮し、昨年8月お盆休みを利用して広島市民病院に入院しカテーテル法による大動脈弁置換術を受けました。結果は極めて順調で術後2日目には何の苦痛もなく歩け、1週目には退院、復職できました。近代医学の進歩には目を見張るものがあります。感謝のことばしかありません。

以上、まるで闘病記のようになりましたが、一年に3回も入院しますとさすがに足腰が弱りフレイル（虚弱老人）になりかかっています。今年は何とか鍛えなおし、もうしばらくは仕事、ロータリー、ゴルフ共に楽しみたいと思っています。皆様お付き合いのほどよろしく願います。



住田 佳樹



年男について



島村 充

思い出話になります。

クラブに入会して後、日本経済新聞の名物欄「私の履歴書」を読むことを教えて下さる先輩があり、それまで経済新聞など読んだことはなかった者が訳の判らぬまま読み始めました。しばらくして酒の席で何月のはまあまあ良かったが何月のは駄目だねえ、どこが駄目ですか？それはね、最後の頃になると自慢話や家族の話やまあそれも自慢話だけれども、そういうのが入ってきてぐだぐだになってとても読めたものじゃない、これほどの経済人文化人にしてこの有様なだから、人は油断できないもんだね、という評でした。

私は自分のテリトリーから漢字学者の白川静さんや洋楽の渡辺貞夫さんの回は記憶にあります、経済界の人

の回は、ヤマト運輸創業家小倉昌男さんの回は迫力がある文章だなあと感じましたが他の方のはほとんど判らずじまいでした。ただロータリーの会合だけでは得られない知見を求めた方が良いよ、という考え方は気に入りのつもりでいました。

蜀山人が歌ったらしい「今までは人のことだと思つたに俺が死ぬとはこいつはたまらん」というのがあり、割と若い頃から聞き知っていたものの、自分が次第にその歳周りに追いやられていることを感じるようになり、必然履歴書のことを思い出しました。来歴について自慢はせず、家族のことも言わず、仕事の明日をのみ言える者かどうか、問われているように感じます。



年男を迎えて



中崎 誠

今年「60歳、還暦」の年男を迎えます。私にとっては、平成5年に「60歳、還暦」で亡くなった父親と同じ年になるという特別な年。

当時私は28歳。その私から見た父親は、まさにおじいちゃんそのもの。当時その父親には60歳で4歳の孫がいた。対して60歳の時4歳の娘がいる私。親子とはいえ、複雑な思いを抱かずにはられません。

「60歳、還暦」を前に自分の人生を振り返ってみれば、後悔する事ばかり…。でも、世の中に波乱万丈じゃない人生なんかなく、誰だってひとつやふたつ痛みをもって生きているもんです。

今という時代を生きることは、決してこびることも

おもねることでもない。なにかしら自分らしい折り合いがあるはずだと、もがきながら今日まで歳を重ねてきました。

そんな私が、今、一生懸命なのは子育て。私のように、ひと年取ってからの子育てというのは、まさに子育てを通して自分の人生を見つめ直す貴重な時間。たとえば自分の人生をもう一度生き直しているというか、あの日あの時に戻ってやり直しているというか、そんな感覚。

人より少し時間をかけて歩んできた人生。私はこれからも年を気にせず、子育てを通して自らの人生と向き合っていく覚悟です。何故なら私の人生は、まだまだこれからなのだから…。



年男を迎えて



古川 竜彦

新年明けましておめでとうございます。ことしは5度目の「年男」、ついに「還暦」を迎えます。実感は薄いのですが、人生の大きな節目と言えるでしょう。

60年を振り返れば、ゴールを見据えてこつこつと努力を重ねることを怠り、イソップ寓話のウサギのように目先のことばかりを見て、漫然と過ごしてきた気がします。これからは残された人生を、兎にも角にも、

よりよく生きることを目指します。

「兎の登り脚」ということわざがあります。後ろ脚が長く坂を登ることが巧みなことから、得意な分野で力を発揮することの例えだそうです。長い耳で広く意見を聴きながら、しっかりした足取りで再スタートを切る節目の年にできたらと願っています。



年男を迎えて

武田 保介



この齢になると誕生日を迎えることに特別な感傷はありませんが60才となるといささか感じるものもあります。いわゆる定年退職と呼ばれた年齢であり自分も遂にその年齢に達したかという感慨もありますし30年以上働いて少しは会社の発展に寄与出来たのか、少しは世の中の役にたったのか、家族に対して十分尽くせたのかなどなど。あの時こうしておけばと後悔することも多々あ

りますがそれもこれも人生勉強、ありがたい経験をさせていただいたと思えるようにもなりました。往年の女優優メアリー・ピックフォードの「失敗とは転ぶことなく転んだまま起き上がらないことである」という言葉を噛みしめてまだまだ頑張ろうと意を新たに新年となりました。



年男を迎えて

石田 直樹



明けましておめでとうございます。呉ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、早いもので2014年から9年もの貴重な時間を皆様と一緒に過ごさせて頂きました。おかげ様で人として経営者として少しだけ成長できたように思います。心より感謝申し上げます。そんな私の年男の抱負は「健

全」一点のみでございます。昨年漸く生まれた初孫の顔を見る度に「この子の成長を一日でも長く見守りたい。」そう強く願うようになりました。その願いを叶えるため、①減塩②スクワット&片脚立ち③藤井聖7:3理論の実践によって、明るく元気でゴルフが上手いジイジの基礎づくりに努めて参ります。皆様、今年も宜しく願い申し上げます。



年男を迎えて

岡本 淳



新年明けましておめでとうございます。

昨年は急激な円高、生活必需品の値上げ、海外情勢の変化など多数の変化がありました。そのような中、気づけば私ごとではありますが、今年は5回目の「年男」を迎え、早いもので「還暦」です。振り返ってみると「歳をとったなー」、「私の人生いろんなことがあったなー」

と思い出に浸る一方で、そうばかり言っておられません。「還暦」は、干支が一巡して赤ちゃんに帰ると申しますので、①呉ロータリークラブでは一層楽しみ②仕事では多様な意見を「ウサギの耳」でよく聞き③家庭では赤ちゃんとしてたっぷり面倒をみてもらおうと考えています。本年もどうぞよろしく願いいたします。